

正誤表

【修正表】

①その他の付帯作業の内容、発生している割合の高い上位5品目(概要版8ページ)

②ドライバーの労働時間の実態(概要版9ページ)

都道府県	修正表	修正項目	誤	正
青森県	①	付帯作業を伴う荷役作業回数	401回	381回
青森県	①	「棚入れ」の荷役作業回数および回答比率	62回(15.5%)	61回(16.0%)
青森県	①	「保管場所までの横持ち運搬」の荷役作業回数および回答比率	128回(31.9%)	127回(33.3%)
青森県	①	「資材、廃材等の回収」の荷役作業回数および回答比率	58回(14.5%)	57回(15.0%)
青森県	①	「商品仕分け」の荷役作業回数および回答比率	191回(47.6%)	190回(49.9%)
青森県	①	「検品」の荷役作業回数および回答比率	213回(53.1%)	212回(55.6%)
青森県	①	「納品場所の整理」の荷役作業回数および回答比率	44回(11.0%)	43回(11.3%)
青森県	①	「ラベル貼り」の荷役作業回数および回答比率	7回(1.7%)	6回(1.6%)
青森県	①	「その他」の回答比率	3.2%	3.4%
青森県	②	「1日の手待ち時間(日帰り輸送)」の平均時間	1.7時間	2.4時間
青森県	②	「1か月の総労働時間(日帰り輸送)」の平均時間	192.2時間	208.3時間
青森県	②	「1か月の時間外労働時間(日帰り輸送)」の平均時間	42.6時間	55.4時間
青森県	②	「休息期間(泊付き輸送)」の平均時間	8.3時間	9.2時間
青森県	②	「休息期間(日帰り輸送)」の平均時間	7.8時間	8.5時間

トラック輸送状況の実態調査(青森県版) 結果概要

- 調査概要
- ・有効回答数 運送事業者 29 社 ・ドライバー85 名（うち女性 1 名）
 - ・調査期間 平成 27 年 9 月 14 日（月）～20 日（日）の 7 日間

1. 回答ドライバーの概要【3 ページ】

- ・車種は大型が 71.6%。
- ・年齢は 40 歳～59 歳が中心となっている。
- ・1 運行の走行距離は短・中距離運行（走行距離 500km 以下）が 72.5%を占め、平均は 360km。

2. 回答事業者の概要【3 ページ】

- ・保有台数 21～50 台が最多、次いで 51～100 台で平均 63.6 台。

3. ドライバー拘束時間の概要【4 ページ】

- ・「手待ち時間がある運行」は全体の 40.2%。
- ・手待ち時間の平均は 1 時間 33 分で、その分「手待ち時間がない運行」と比べて拘束時間が長くなっている（2 時間 04 分）。
- ・短・中距離運行の平均拘束時間が 10 時間台であるのに対し、**長距離運行の平均拘束時間は 17 時間を超えている。**
- ・輸送品類別では「特殊品」や「農水産品」で長くなっている。

4. ドライバーの拘束時間等の分析

①【5 ページ】

- ・1 運行の**拘束時間が 13 時間を超える運行が全体の 40.6%、16 時間を超える運行が全体の 21.3%**ある。
- ・16 時間超の割合は、「大型」、「長距離」、「特殊品」で高くなっている。
- ・**休息期間 8 時間未満の運行が全体で 25.1%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**調査日 7 日間のうち「休日がなかった」ドライバーが、全体の 25.9%**あり、「大型」の割合が高くなっている。
- ・**連続運転時間 4 時間超の運行が全体で 18.7%**あり、「大型」、「長距離」、「林産品」の割合が高くなっている。

②【6ページ】

- ・拘束時間は、全国平均でみると高速道路利用割合が高い運行のほうが短い（都道府県データでは、明確な傾向は見られない）。
- ・手待ち時間がある運行での手待ち時間は、1運行あたり平均1時間33分で、うち1時間超が43.8%、2時間超が20.6%、3時間超が11.4%。
- ・手待ち1回あたりの待ち時間は、平均1時間05分、1時間超が30.3%、2時間超が12.1%、3時間超が7.2%。
- ・手待ち時間は発荷主で49分、着荷主で1時間29分発生。
- ・時間指定のない運行では、時間指定のある運行より約30分手待ち時間が長い。

5. 荷役の書面化、荷役料金収受の状況【7ページ】

- ・荷役に関して書面化しているものが56.3%ある一方、事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものが5.6%。
- ・荷役料金を収受ができているのは、書面化しているもので60.4%、事前に口頭で依頼されたもので39.2%。
- ・事前連絡がなく現場で荷役を依頼されたものは、83.1%が荷役料金を収受できていない。
- ・荷役料金の収受ができない品目は、「原木・材木等の林産品」、「壁紙・タイルなど住宅用資材」など。

6. 荷役、付帯作業の発生状況【8ページ】

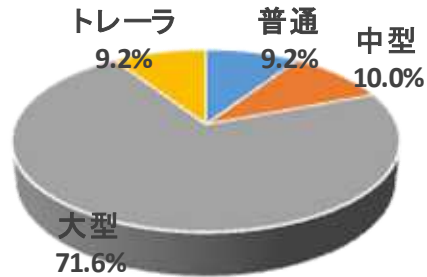
- ・荷役作業の発生割合は、発荷主で42.4%、着荷主で57.6%。
- ・荷役作業の平均時間は、発荷主で57分、着荷主で50分。
- ・その他付帯作業は、「検品」、「商品仕分け」、「保管場所までの横持ち運搬」が多く、割合の高い品目は、付帯作業により差異がみられる。

7. 事業者調査結果【9ページ】

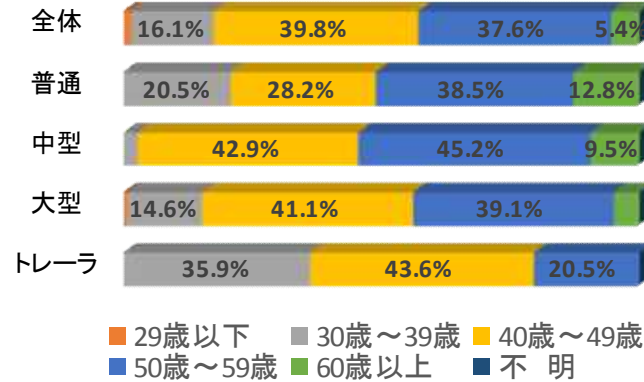
- ・ドライバーの拘束時間、労働時間、運転時間等全ての時間について、「泊付き輸送」の方が長い傾向にある。
- ・ドライバーは全体の75.9%で不足しており、保有車両台数と不足感の関係に明確な傾向はみられない。
- ・不足している場合の対応は、「対応できず輸送を断っている」ケースが71.4%と最も多く、「下請・傭車で対応」が66.7%となっている。

1. 回答ドライバーの概要

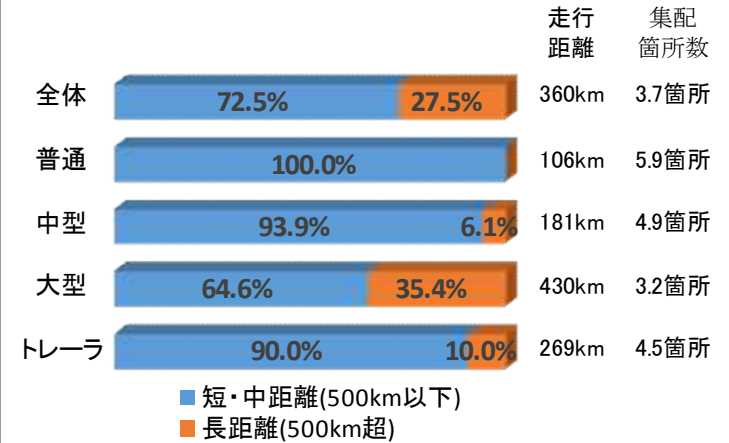
乗務車両の車種別構成



車種別の年齢構成

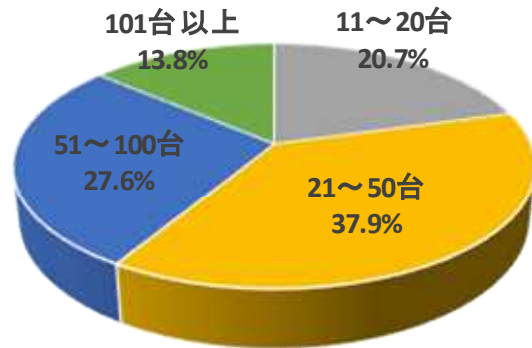


1運行における走行距離等

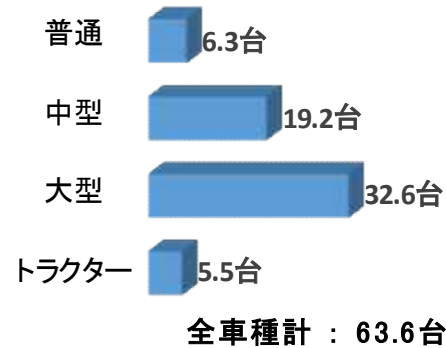


2. 回答事業者の概要

保有車両台数別の事業者数分布



平均保有車両台数

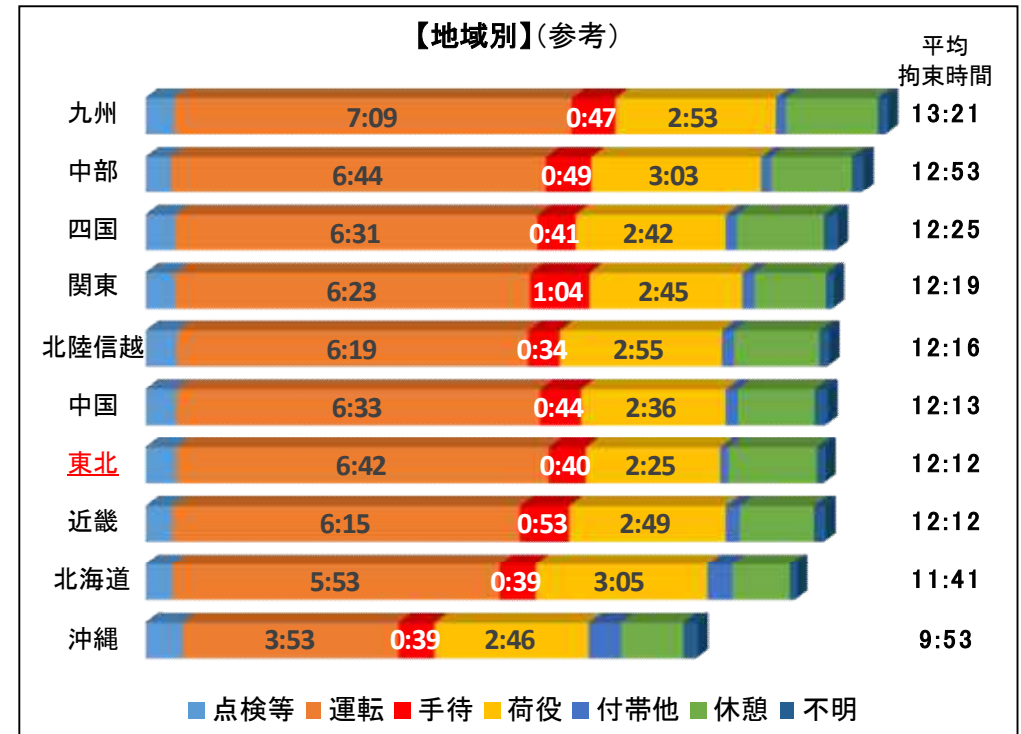
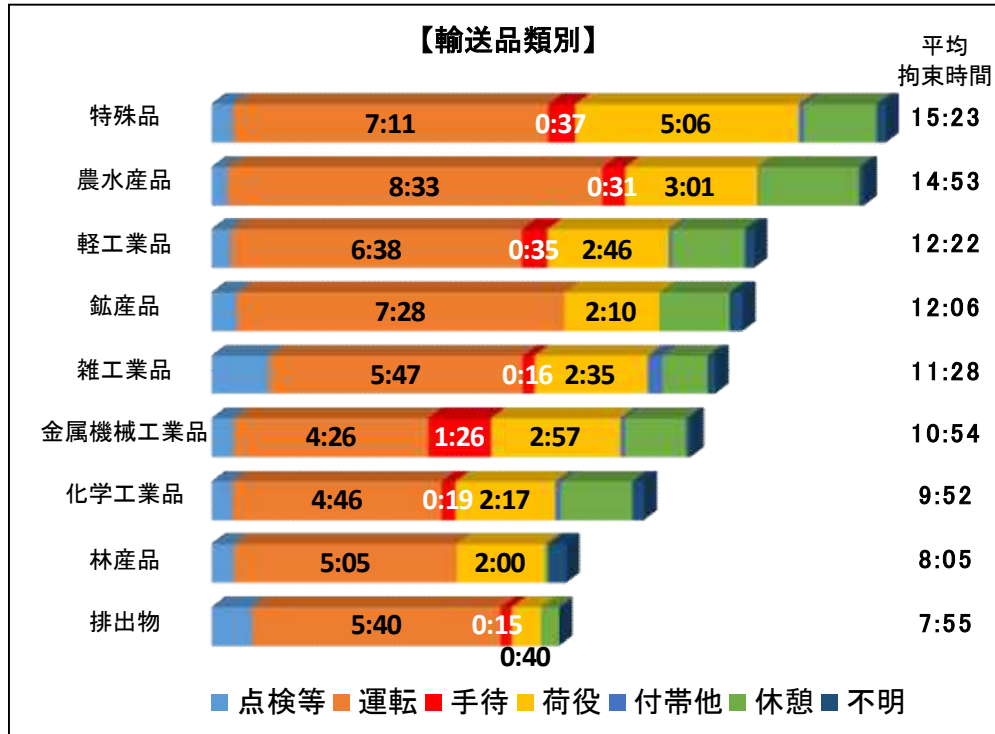
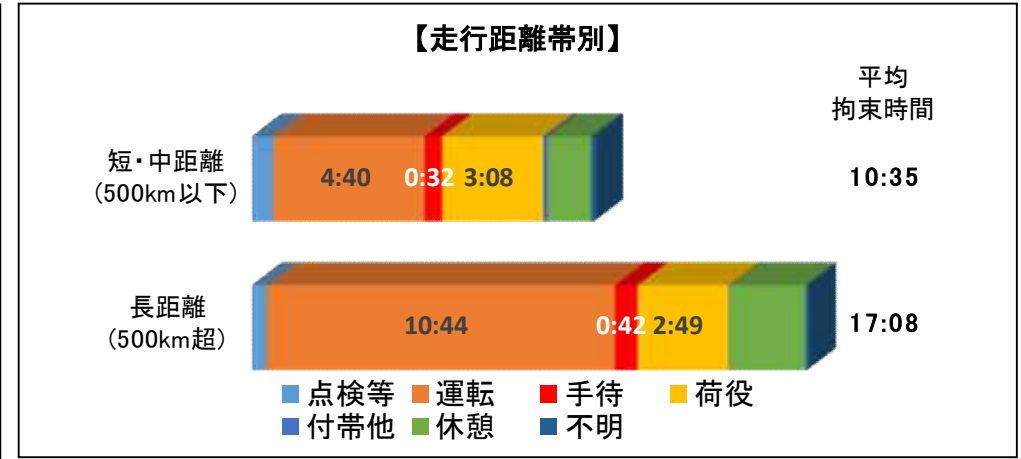
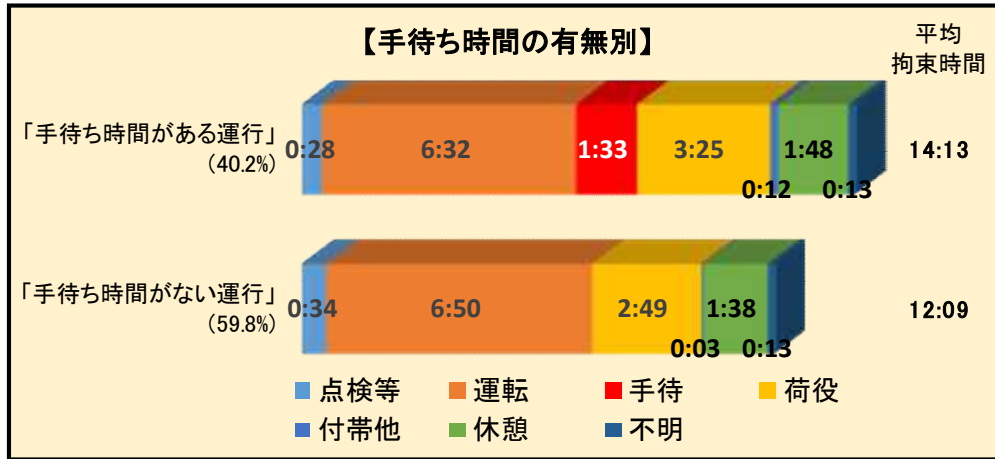


地域別の有効回答事業者数

地域	事業者数
北海道	43社
東北	139社
関東	208社
北陸信越	86社
中部	129社
近畿	184社
中国	137社
四国	104社
九州	199社
沖縄	23社
全国	1,252社

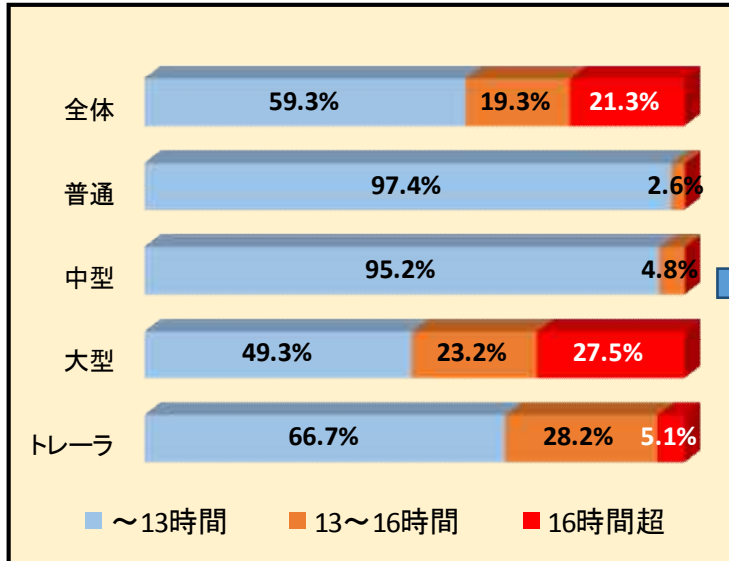
3. ドライバーの拘束時間の概要

1 運行当りの拘束時間とその内訳

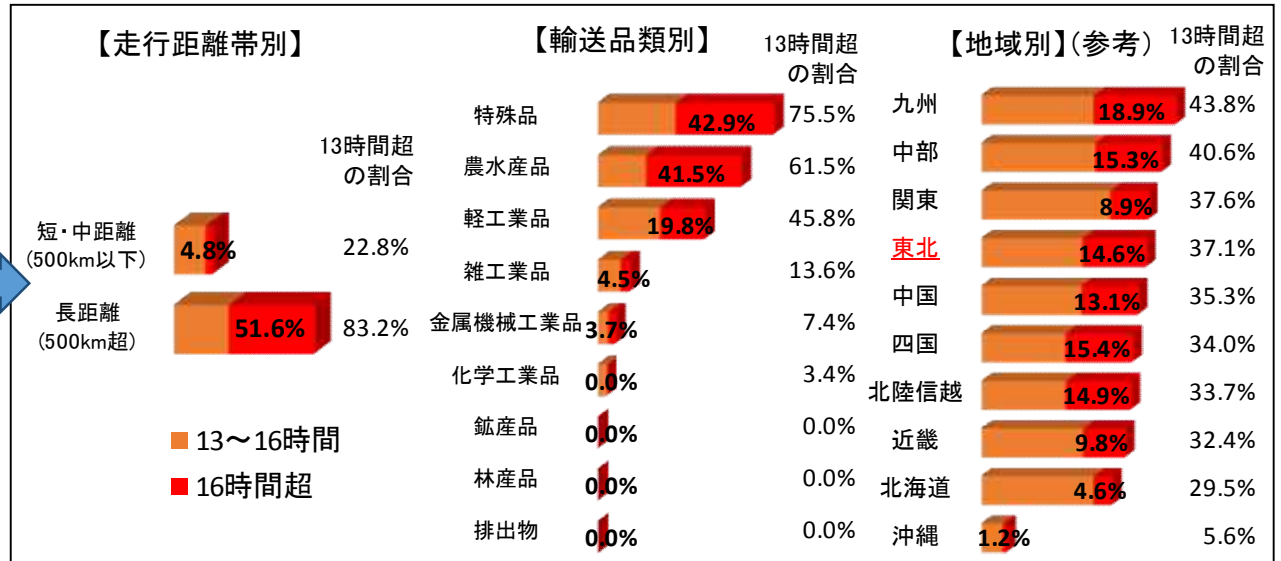


4. ドライバーの拘束時間等の分析①

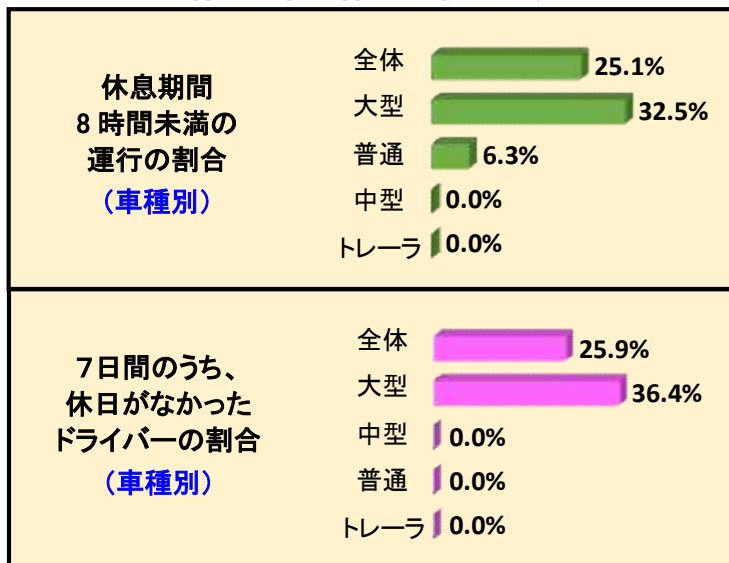
1 運行の拘束時間



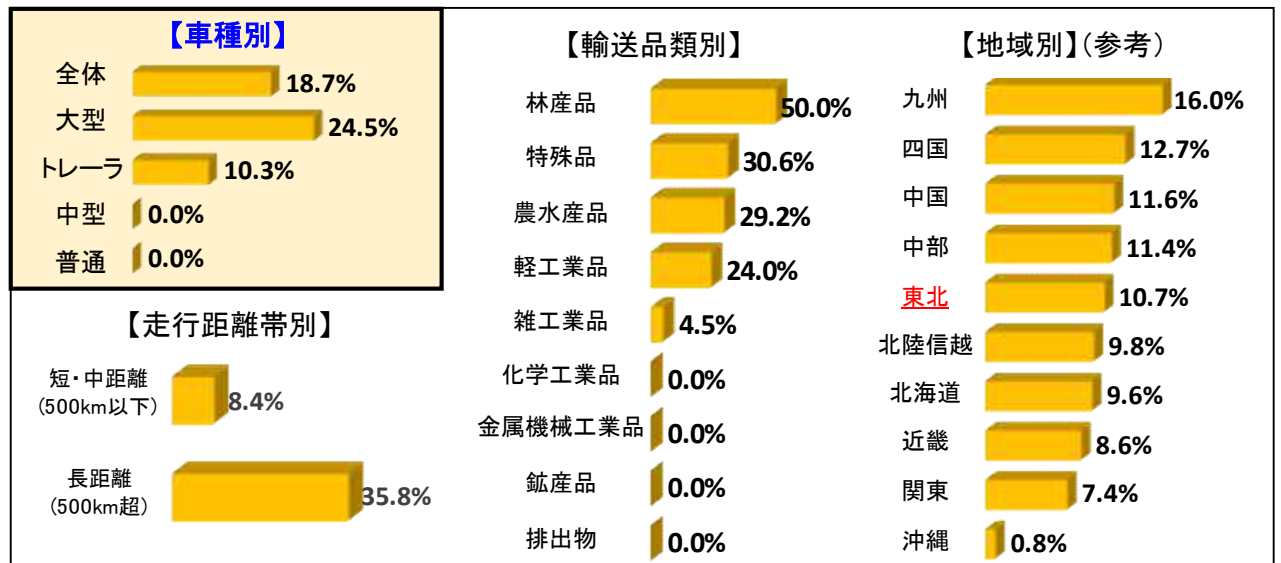
拘束時間 13 時間超、16 時間超の割合



休息期間、休日の取得状況

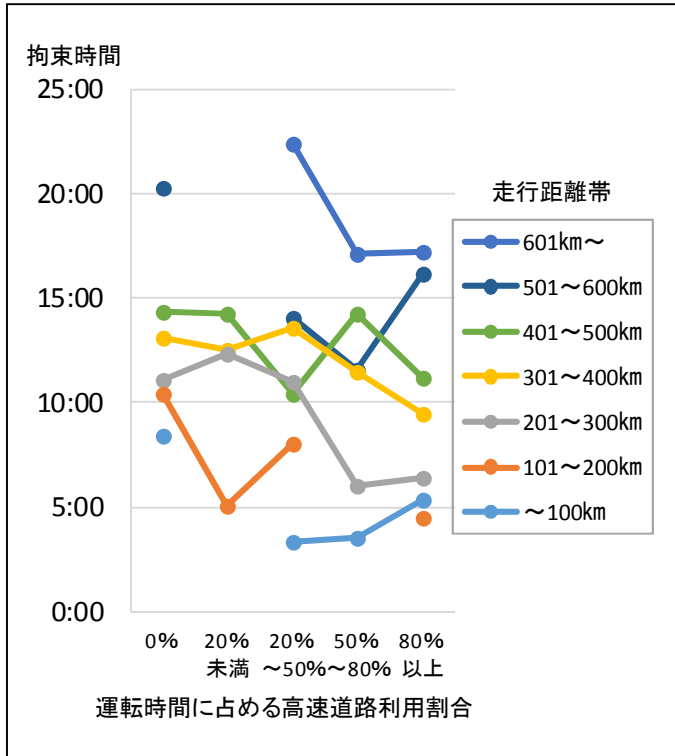


連続運転時間 4 時間超の運行の割合

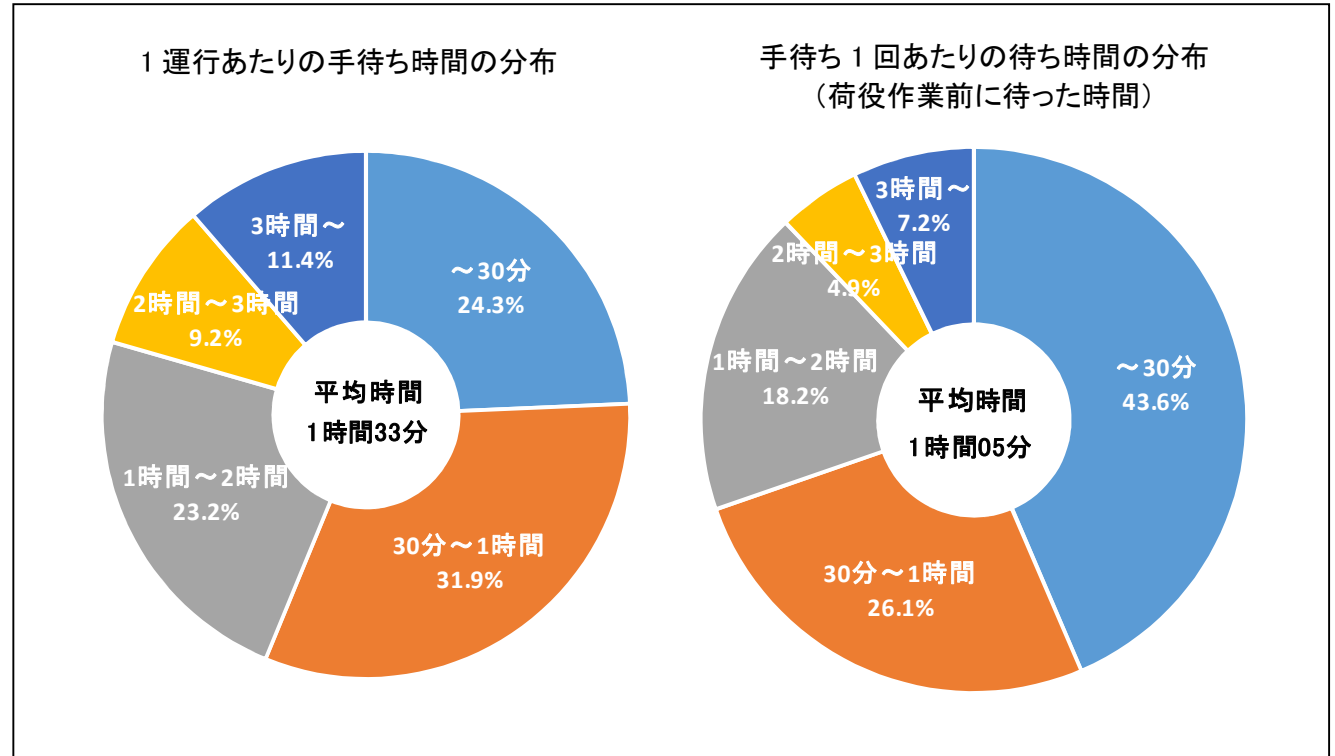


4. ドライバーの拘束時間等の分析②

高速道路の利用割合と拘束時間の関係



手待ち時間の発生状況



荷主都合による手待ち時間の発生状況

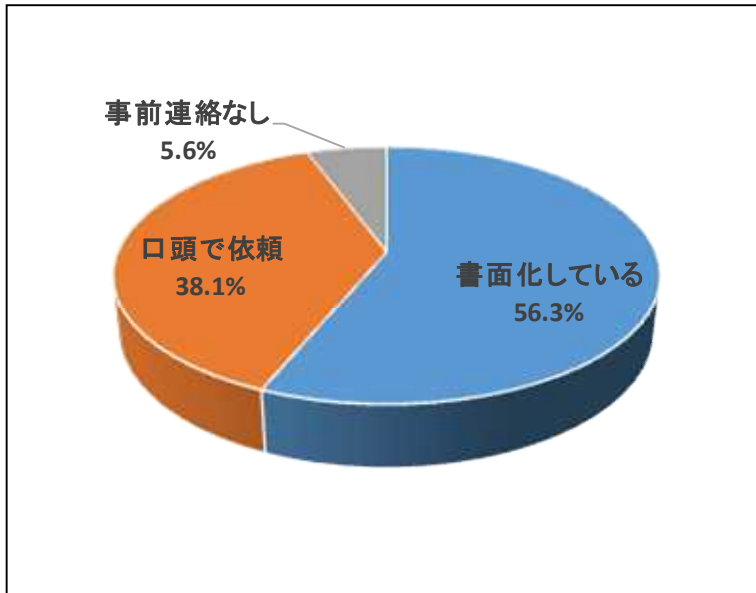
荷主都合による手待ち時間の長い上位5品目 (延べ発生回数: 197回)	発生回数	平均時間
紙・パルプ	6回	3:13
その他	12回	2:20
飲料・酒	4回	1:42
宅配便・特積み貨物	5回	1:36
原木・材木等の林産品	1回	1:30

発着荷主別 (延べ発生回数: 186回)		平均時間
発荷主	(57.5%)	0:49
着荷主	(42.5%)	1:29

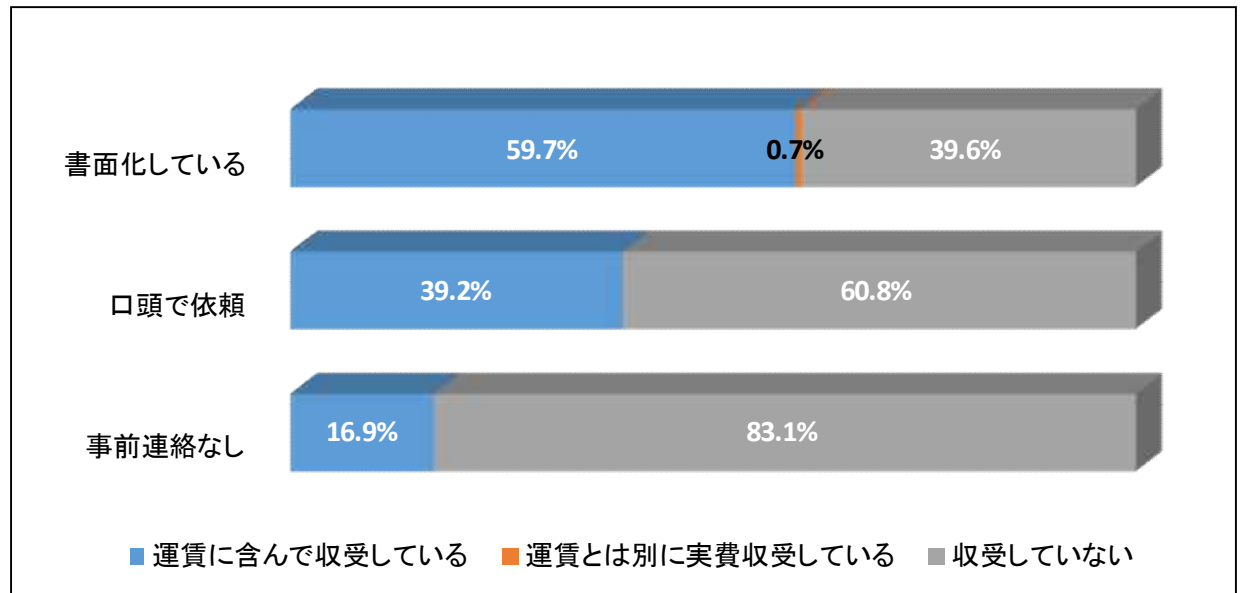
時間指定の有無別 (延べ発生回数: 202回)		平均時間
時間指定あり	(62.4%)	0:51
午前・午後の指定あり	(11.4%)	1:37
時間指定なし	(26.2%)	1:22

5. 荷役の書面化、荷役料金收受の状況

荷役に関する書面化の有無の状況



荷役に対する書面化の有無と荷役料金の收受の有無の関係

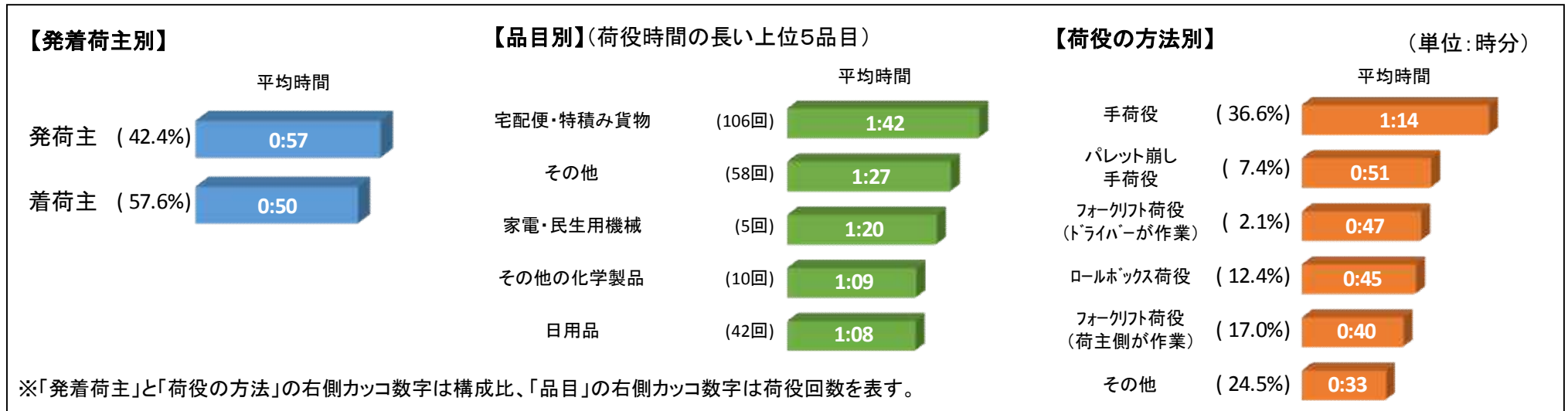


荷役料金の收受の有無と各項目の上位5品目

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
運賃に含んで收受している	書籍・印刷物	精密機械・生産用機械 ・業務用機械	機械ユニット・半製品	家電・民生用機械	鉄鋼厚板・金属薄板 ・地金等金属素材
運賃とは別に実費收受している	加工食品				
收受していない	原木・材木等の林産品	壁紙・タイルなど 住宅用資材	廃棄物	鋼材・建材などの 建築・建設用金属製品	生鮮食品

6. 荷役、付帯作業の発生状況

荷役時間の発生状況



その他の付帯作業の内容と発生している割合の高い上位5品目

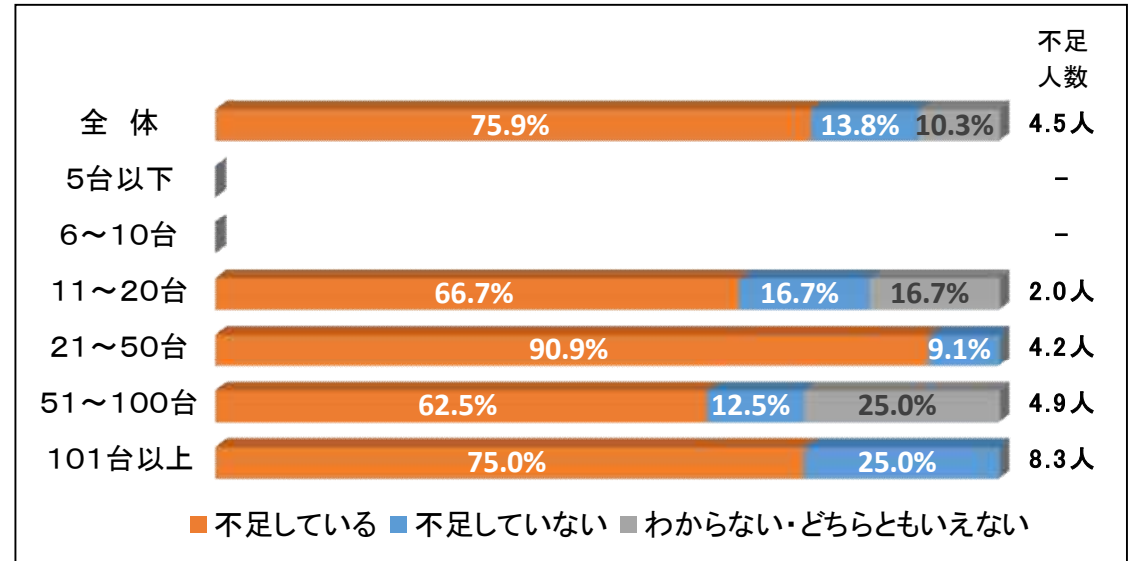
付帯作業を伴う荷役作業回数 (381回)	件数	回答 比率	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
検品	212件	55.6%	その他	加工食品	日用品	その他の化学製品	生鮮食品
商品仕分け	190件	49.9%	その他	加工食品	日用品	生鮮食品	宅配便・特積み貨物
保管場所までの横持ち運搬	127件	33.3%	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品	空容器・返送資材	飲料・酒	宅配便・特積み貨物	日用品
棚入れ	61件	16.0%	書籍・印刷物	加工食品			
資材、廃材等の回収	57件	15.0%	飲料・酒	機械ユニット・半製品	プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品	加工食品	鋼材・建材などの建築・建設用金属製品
納品場所の整理	43件	11.3%	加工食品	日用品			
ラベル貼り	6件	1.6%	加工食品				
その他	13件	3.4%	その他の化学製品	飲料・酒	生鮮食品		

7. 事業者調査結果

労働時間の実態(平成 27 年 7 月)

労働時間の項目 (カッコ内は改善基準告示の概要)	平均時間		
	泊付きの 輸送を 担当	日帰り 輸送を 担当	泊付き及び 日帰りの 両方を担当
1 か月の拘束時間 (293時間以内)	273.7時間	232.7時間	287.0時間
1 日の拘束時間 (原則13時間以内、最長16時間)	12.8時間	10.2時間	10.0時間
1 日の運転時間 (2日平均で1日当たり9時間以内)	8.6時間	5.7時間	8.0時間
1 週間の運転時間 (2週平均で1週間当たり44時間以内)	42.8時間	27.6時間	44.0時間
連続運転時間 (4時間以内)	3.7時間	2.5時間	3.0時間
1 日の手待ち時間	1.8時間	2.4時間	1.0時間
1 か月の総労働時間	263.9時間	208.3時間	251.0時間
1 か月の時間外労働時間	58.1時間	55.4時間	51.0時間
休息期間 (継続8時間以上)	9.2時間	8.5時間	8.0時間

ドライバーの不足状況



ドライバーが不足している場合の対応

